

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時の非常用食料や飲料水、備品の準備が不十分である	非常用の飲料水や食料の確保	1・2階のフロア詰め所に利用者様数の非常用食料(水・2ℓ×9本)及び、カンパン・板チョコレート×各9個)を備蓄しておく	1ヶ月
2	33	看取りケアについての施設内研修を実施する	介護職員が、看取りケアについての知識や心構えを学習することで、見取りを希望されている利用者様やその家族に安心して安楽な終末を提供する事が出来、また現場でたずさわる職員も自信と誇りを持ってケアに取り組むと事ができ、看取りケアをチームケアとして捉える事が出来る。	施設内での看取りケアについての研修を実施。また、看取り期に入った利用者様について、定期的にカンファレンスを実施する	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。